

# 2022年度 経営内容のお知らせ

ミニディスクロージャー



# 愛媛信用金庫

| Ehime Shinkin Bank |

## ◆ 経営理念

私たちは、お客さま本位の質の高い金融サービスを提供し、お客さまの夢の実現のお手伝いと地域経済の発展に貢献することを通じ、卓越した業績をあげ、信頼度ナンバーワンの金融機関となることを目指します。

## ◆ 私たちの宣言

1. 私たちは、信用金庫人としてのコンセンスを磨き、人格の陶冶と独自能力の向上に努めます。
2. 私たちは、法令遵守・倫理の確立に努めるとともに、社会的責任を自覚し、職務に邁進してまいります。
3. 私たちは、常にお客さまの立場に立って、様々な顧客価値に丁寧にこたえてまいります。
4. 私たちは、磐石の経営体質の確立に努め、職員が生き生きと希望と誇りを持って働ける職場づくりに努めます。

## ◆ 愛媛信用金庫と地域社会

愛媛信用金庫は、地域の皆さまが会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助型の金融機関です。愛媛県一円及び香川県観音寺市、三豊市を営業地区とし、愛媛県下各地に本支店を設置しています。

地域のお客さまへさまざまな金融商品、金融サービスを提供し、事業や生活の繁栄のためのお手伝いをすることで強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に貢献できるよう努めています。また、地域の一員として、地域社会の活性化に資するための活動を積極的に展開しています。



本店

### ■ 当金庫の概要

設立	昭和26年1月27日
本店所在地	〒790-0002 愛媛県松山市二番町4丁目2番地11 TEL.089-946-1111(代)
出資金	1,522百万円
店舗数	49店舗 店舗外キャッシュコーナー94カ所
会員数	40,165人
預金	669,279百万円
貸出金	327,894百万円

(2023年3月末日現在)

## 地域のお客さまの課題解決に向けた取組み

### ビジネスマッチングへの出展支援

お客さまの販路拡大や様々なマッチングのお手伝いをするため、信用金庫の強みである「つなぐ力」を活用し、全国各地やオンラインで開催されるビジネスマッチングなどへの出展を支援しています。

#### 2022 “よい仕事おこし” フェア『コロナに負けるな！大商談会』

東京ビッグサイトで開催されたビジネスマッチングにお取引先3社の出展をサポートしました！



#### 「笑顔あふれる！愛媛県！」“おいしい逸品”食品リモート商談会

当金庫のお取引先3社が参加しました！



### 事業のライフサイクルに応じたさまざまな支援

#### 各種補助金・助成金の活用支援

～事例紹介～ 〈有限会社愛媛工業 様：四国中央市、産業用機械部品製造業〉

他の地域からの同業者の進出による価格競争の激化や熟練工の高齢化等の課題を抱える当社から補助金を活用した設備投資の相談を受け、事業再構築補助金の申請にかかるサポートを行いました。

今回の補助金を活用して導入した3次元ファイバーレーザー加工機により、熟練工の高齢化問題の解決や価格競争力の強化につながるとともに、地元企業への鋼材供給等の新たな分野にも進出することを目指しています。



#### 創業セミナー



#### 経営力向上塾



#### 女性経営者塾



## 地域活性化への取組み

### 愛媛県とよい仕事おこしフェア実行委員会が包括連携協定を締結

当金庫も実行委員を務めるよい仕事おこしフェア実行委員会と愛媛県が地域活性化および産業振興に向けた連携協定を締結しました。全国の信用金庫のネットワークを活用した中小企業支援や観光振興などに県と一体となって取り組めます。

#### 連携・協定事項

1. 中小企業の支援に関する事
2. 観光振興に関する事
3. 就業支援及び雇用促進、人材の強化に関する事
4. 企業誘致に関する事
5. 移住定住及び都市農村交流促進に関する事
6. その他、地域産業振興、中小企業等支援及び地域支援に関する事



### JR四国と四国地区信用金庫協会の連携 ～JR四国の旅行計画「四国家のお宝」に参画～

四国地区内の信用金庫とJR四国が連携し、四国地区全体の地域活性化・地域振興に向けた取組みを実施しています。本年6月には、地域密着型ツアー「四国家のお宝」シリーズが伊予市で開催され、当金庫のお取引先にも珍味製造の体験企画などに協力していただきました。



JR伊予市駅でお出迎え



理事長挨拶の様子



珍味製造プチ体験

### えひめ・まつやま産業まつり「すごいもの博2022」に協賛・参加

3年ぶりに開催された県内最大級の産業イベント「すごいもの博2022」に協賛するとともに、ブースを出展し、当金庫のお取引先2社が自慢の商品を販売しました。



### 松山市と「市内企業の脱炭素投資促進事業に関する連携協定」を締結

市内企業の脱炭素経営への取組みを支援することを目的に松山市と連携協定を締結しました。

官民が協力して脱炭素化に向けた投資促進を後押しし、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルの実現を目指します。



### 松山市および松山市社会福祉協議会と「遺贈寄附に関する協定」を締結

地域の方々の「遺産をふるさとのために役立ててほしい」という思いに応えることを目的として、松山市および社会福祉協議会と連携し、松山市等への遺贈を円滑に進める仕組みを構築しました。遺贈希望者は当金庫が取り扱う遺贈信託のサービスを利用することで、自治体等への遺産の寄附に必要な複雑な手続きや費用負担を軽減することができます。



### 愛媛県「あいサポート企業」に認定

愛媛県が2022年6月に開始した障がいのある方が暮らしやすい地域社会（共生社会）を県民とともに作っていく「笑顔のあいサポート運動」に賛同し、同運動に取り組む「あいサポート企業・団体」として当金庫が第1号で認定されました。当金庫は、障がいのある方への必要な配慮等を理解し、様々な場面でそれを実践できる職員の養成を通じて、障がいのある方が暮らしやすい地域社会を目指します。



当金庫では、SDGsの達成に向けた取組みを行う企業が発行する私募債「しんきんSDGs私募債『ちいきのミライ』」を取扱っています。

本私募債は、引受人である当金庫と財務代理人の信金中央金庫が、それぞれの受入手数料を一部割引し、発行企業が割引相当額以上の物品等をSDGs達成のために活用する団体等へ寄付する商品です。

※発行には、一定の財務基準を満たす等の要件があります。



# 2023年3月期 業績の概要

## 財務諸表・主要な経営指標の推移

※計数はすべて単体ベースで表示しています。

### 第73期貸借対照表 (2023年3月31日現在)

		(単位:百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
現金	4,419	預金積金	669,279
預け金	67,159	譲渡性預金	8,700
有価証券	333,015	借入金	3,572
貸出金	327,894	コールマネー	9,575
外国為替	166	その他負債	1,491
その他資産	3,922	退職給付引当金	1,193
有形固定資産	10,936	その他の引当金等	321
無形固定資産	187	再評価に係る繰延税金負債	689
繰延税金資産	4,550	債務保証	549
債務保証見返	549	負債の部合計	695,374
貸倒引当金	△ 4,249	( 純 資 産 の 部 )	
		出資金	1,522
		利益剰余金	60,445
		処分未済持分	△ 53
		会員勘定合計	61,913
		その他有価証券評価差額金	△ 9,664
		土地再評価差額金	929
		評価・換算差額等合計	△ 8,735
		純資産の部合計	53,178
資産の部合計	748,552	負債及び純資産の部合計	748,552

### 第73期損益計算書 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

		(単位:千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
経常収益	9,794,990	経常費用	7,865,666
資金運用収益	8,339,682	資金調達費用	392,932
貸出金利息	6,008,347	預金利息	128,927
預け金利息	238,567	給付補填備金繰入額	1,934
コールローン利息	2,027	譲渡性預金利息	1,070
有価証券利息配当金	2,019,997	借入金利息	12,150
その他の受入利息	70,743	コールマネー利息	248,530
役員取引等収益	618,225	その他の支払利息	317
受入為替手数料	183,972	役員取引等費用	809,270
その他の役員収益	434,253	支払為替手数料	62,946
その他業務収益	801,669	その他の役員費用	746,324
国債等債券売却益	698,619	その他業務費用	132,222
その他の業務収益	103,050	外国為替売買損	115,861
その他経常収益	35,412	国債等債券売却損	12,092
償却債権取立益	20,774	その他の業務費用	4,267
株式等売却益	161	経費	5,734,333
その他の経常収益	14,506	人件費	3,257,041
経常費用	7,865,666	物件費	2,185,045
資金調達費用	392,932	税金	292,246
預金利息	128,927	その他経常費用	796,907
給付補填備金繰入額	1,934	貸倒引当金繰入額	706,151
譲渡性預金利息	1,070	貸出金償却	52,532
借入金利息	12,150	株式等売却損	2,523
コールマネー利息	248,530	その他の経常費用	35,700
その他の支払利息	317	経常利益	1,929,324
役員取引等費用	809,270	特別利益	44,158
支払為替手数料	62,946	特別損失	164,262
その他の役員費用	746,324	税引前当期純利益	1,809,220
その他業務費用	132,222	法人税等合計	743,806
外国為替売買損	115,861	法人税、住民税及び事業税	638,512
国債等債券売却損	12,092	法人税等調整額	105,294
その他の業務費用	4,267	当期純利益	1,065,413
経費	5,734,333		
人件費	3,257,041		
物件費	2,185,045		
税金	292,246		
その他経常費用	796,907		
貸倒引当金繰入額	706,151		
貸出金償却	52,532		
株式等売却損	2,523		
その他の経常費用	35,700		

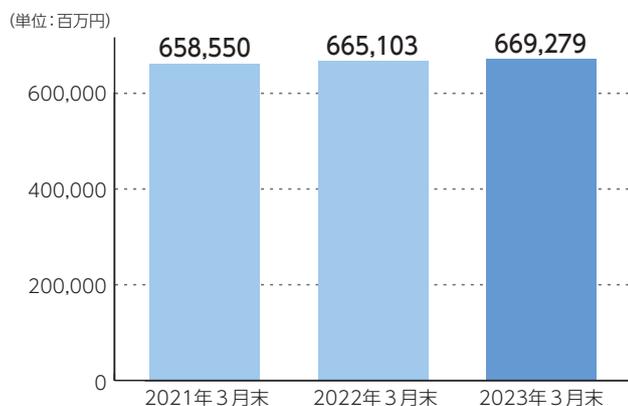
### 主要な経営指標の推移

	(単位:百万円)		
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
預金積金残高	658,550	665,103	669,279
貸出金残高	320,691	313,009	327,894
経常収益	9,350	9,362	9,794
業務純益	2,427	2,564	2,106
コア業務純益	1,666	1,683	2,036
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く。)	1,666	1,683	2,036
経常利益	2,335	1,748	1,929
当期純利益	1,485	1,252	1,065
出資総額	1,586	1,553	1,522
自己資本比率	20.73%	20.82%	20.85%
不良債権比率	2.75%	3.77%	3.75%

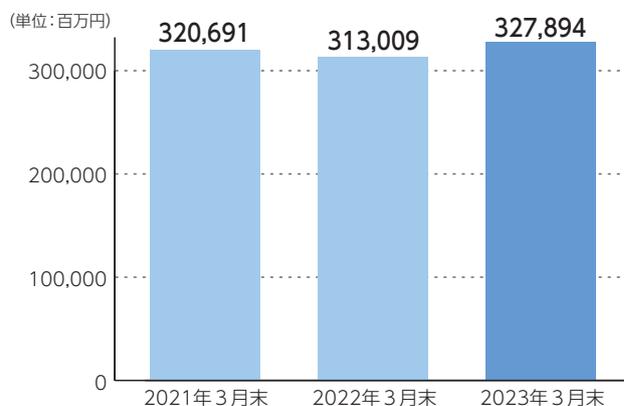
## 預金・貸出金の状況

お客さまとの日々の対話を大切にし、それぞれのお客さまのニーズや課題に適したご提案に努めた結果、預金・貸出金ともに順調に増加しました。3月末の預金残高は前期末比41億円増加の6,692億円、貸出金残高は前期末比148億円増加の3,278億円となりました。

### 預金・積金残高



### 貸出金残高



## 利益の状況

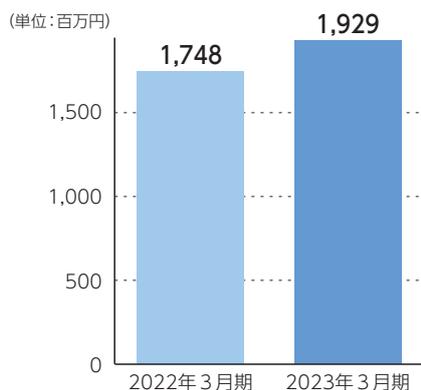
新型コロナウイルス感染症や資源価格の高騰の影響が続く中、これまでどおりお客さま本位の活動に努め、地域の多くの方々に金融機能・サービスをご利用いただきました。また、効率的な余資運用や経費管理、適切なリスク管理などに努めました。

その結果、貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益が増加したことなどから、経常収益、経常利益およびコア業務純益は前期と比べて順調に増加しました。一方で、法人税等が増加したことから当期純利益は減少し、増収減益の決算となりました。

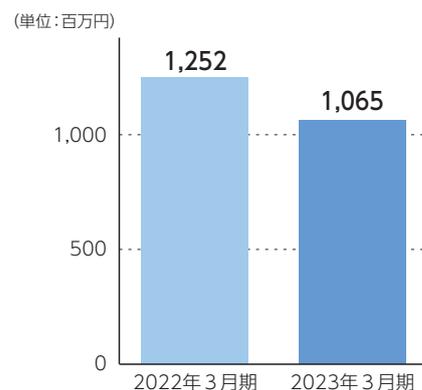
### 経常収益



### 経常利益



### 当期純利益



### 用語のご説明

#### ●業務純益

預金積金利息などの資金調達費用をはじめとする業務費用から金銭の信託運用見合費用を控除した額を、貸出金利息などの資金運用収益をはじめとする業務収益から差し引いて算出するもので、信用金庫の主な業務によって得た純利益を表しています。

#### ●コア業務純益

業務純益に一般貸倒引当金繰入額を加え、国債等債券5勘定戻(国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却)を控除したもので、金融機関本来の事業活動のみの利益を表しています。

## 自己資本の状況

当金庫の自己資本は、大部分がこれまでの利益の積上げによる内部留保で構成されています。2023年3月末の自己資本額は63,291百万円となり、各種リスクの顕在化を仮定した場合でも経営の健全性・安全性を十分に確保しています。また、自己資本比率は20.85%となり、国内基準（4%）を大幅に上回る高い水準を維持しています。

### 自己資本にかかる指標の推移

(単位:百万円)

	2013年3月末	2016年3月末	2019年3月末	2022年3月末	2023年3月末
自己資本 (A)	49,474	53,498	57,952	61,884	63,291
(内部留保*)	(45,444)	(50,289)	(55,046)	(59,401)	(60,386)
リスク・アセット等 (B)	249,445	252,542	272,159	297,212	303,506
自己資本比率 (A/B)	19.83%	21.18%	21.29%	20.82%	20.85%

※自己資本のうち、利益準備金、特別積立金および繰越金

#### 用語のご説明

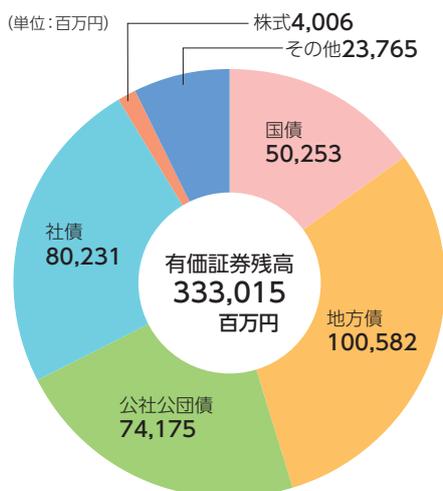
##### ●自己資本比率

リスクに応じて計算された資産（＝リスク・アセット）に対する自己資本の割合を表すもので、金融機関の健全性を示す重要な指標とされています。

## 有価証券の状況

有価証券運用については、従来から安全性・流動性に留意し、国債・地方債・政府保証債を中心とした運用を行っています。2023年3月末においては、市場金利の上昇に伴い債券等は評価損となっていますが、この評価損が万一顕在化した場合を想定しても、上記「自己資本の状況」のとおり十分な自己資本（内部留保）を保有しており、経営の健全性は確保しています。

### 有価証券残高構成



(注)「社債」は、「金融債」及び「事業債」です。「その他」は、「投資信託」、「外国証券」及び「その他の証券」です。

### 有価証券の時価等情報

#### ▼その他有価証券

(単位:百万円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価(償却原価)	評価差額
株式	3,358	2,144	1,214
債券	305,190	317,405	△ 12,215
国債	50,253	54,053	△ 3,800
地方債	100,582	102,962	△ 2,379
社債	154,354	160,389	△ 6,035
その他	23,713	26,072	△ 2,359
合計	332,262	345,622	△ 13,360

(注) 1. 貸借対照表計上額は、3月末日における市場価格等に基づいています。  
2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は含まれません。

#### ▼満期保有目的の債券

(単位:百万円)

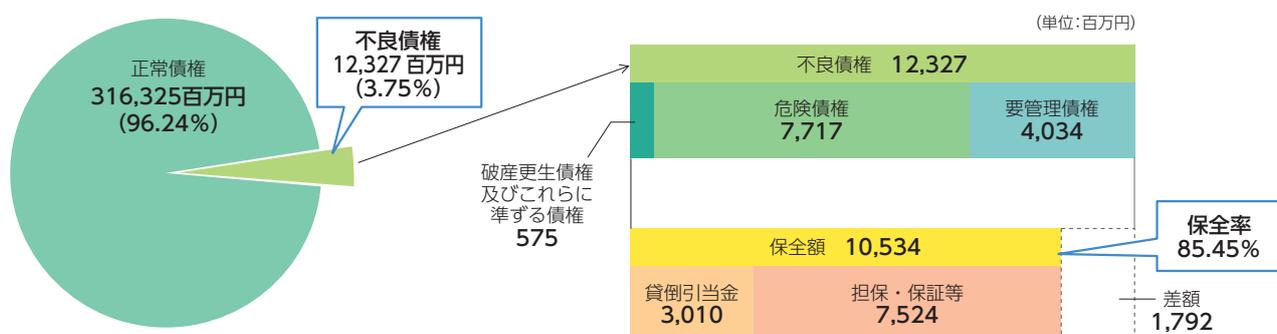
区分	貸借対照表計上額	時価	評価差額
債券(社債)	53	52	△ 0
合計	53	52	△ 0

(注)時価は、3月末日における市場価格等に基づいています。

## 金融再生法に基づく開示債権の状況

お客様の資金繰りの円滑化に努めるとともに、本部と営業店が連携し、経営改善や経営力の強化に積極的に取り組みました。

当金庫では、厳格な基準のもと償却・引当を行い、不良債権に係る会計上の処理はすべて完了しています。不良債権と引当金の計上および担保・保証等による保全額との差額1,792百万円に対し、当金庫の自己資本の構成の中心となっている内部留保額は60,386百万円であり、経営に与える影響は極めて少なく、健全性を十分に確保しています。



### 用語のご説明

#### ●破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

#### ●危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態・経営成績が悪化し、契約に従った債権元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

#### ●要管理債権

「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。

#### ●正常債権

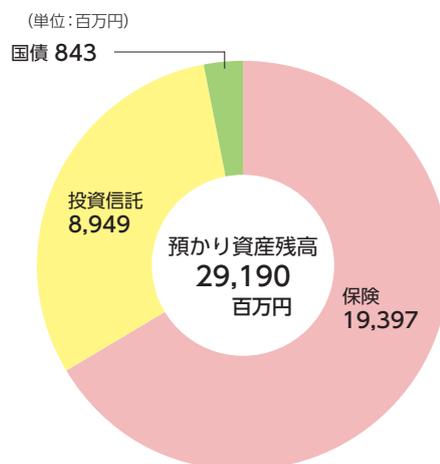
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権です。

## 預かり資産の状況

営業店職員とマネーアドバイザー（資産運用支援部所属の預かり資産専担職員）が連携しながら定期的にお客さまを訪問し、それぞれの資産状況や運用方針にあわせて、さまざまな情報を分かりやすくお伝えし、ニーズに合わせた商品をご紹介する活動に努めました。



### 預かり資産残高構成



(注) 1. 「投資信託」は、3月末日における市場価格等に基づいています。  
2. 「保険」は、「年金保険」「終身保険」「学資保険」です。

## 地域イベントへの参加・ボランティア活動

### ■「しまなみサイクリング2022」に協賛・参加



### ■「第60回愛媛マラソン」給水ボランティア



### ■信用金庫の日



### ■地域に密着した取組み

#### ●職場体験学習



#### ●大洲城キャスルステイお手伝い



#### ●園児芋ほり体験



#### ●第57回松山野球拳おどり



#### ●くままちひなまつり



#### ●各種ロビー展



## トピックス

### ●第29回懸賞金付定期預金「開運大吉くん」

**大吉賞 懸賞金 10×65万円**  
 中賞賞 10,000円×130名  
 小賞賞 1,000円×65,000名  
**第29回 懸賞金付定期預金 開運大吉くん**  
 お取り寄せ期間 2023年1月4日～3月31日  
 愛媛信用金庫

(取扱期間2023年1月4日  
～2023年3月31日)

### ●「WEB完結型」ローンの取扱商品拡充

職域サポート制度を導入している事業所さまにお勤めの方だけがご利用いただけるおトクな「職域サポートローン」が来店不要でお手続きができるようになりました。

専用ページには  
こちらから  
アクセスできます➡



## 店舗リニューアル・店舗統合

### 野村支店・久万支店を移転リニューアルオープン

店舗建物の老朽化に伴うリニューアルを順次実施しています。2022年度には、10月24日に野村支店を新築された西予市野村支所内に移転しました。本支所では、行政サービスと金融サービスをワンストップで受けることができます。

また、11月7日に久万支店を旧店舗の向かい側に新築し、リニューアルオープンしました。久万高原町の主産業が林業であることから、店舗の外観は久万高原の木材を使用した木造基調としました。



野村支店

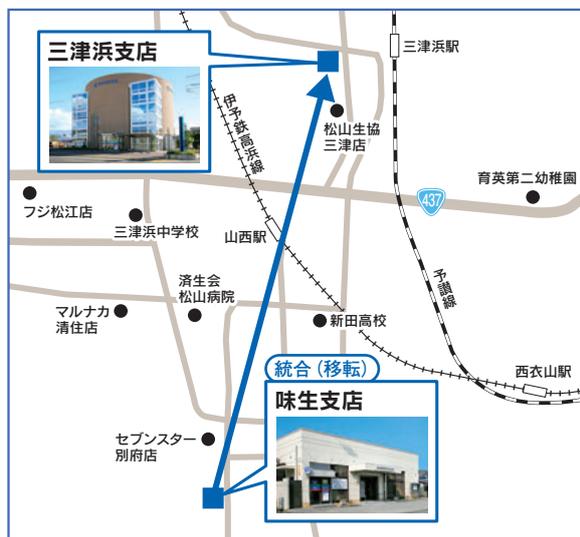


久万支店

### 店舗統合

経営資源の有効活用を目的として、味生支店を三津浜支店<sup>※</sup>へ（2023年1月16日）、朝生田支店を石井支店へ（同年4月24日）統合しました。

※味生支店については、三津浜支店内にて店舗内店舗方式で営業しています。



### 今後の店舗リニューアル

現在、郡中支店<sup>※</sup>および大西支店について、老朽化に伴う建替え工事を実施しています。リニューアルオープンの時期については、決定次第ご案内します。

※郡中支店については、新店舗完成まで港南支店内で営業しています。



# お取引をいただいているお客さまへ 「お客さまの情報」の定期的な確認について ご理解とご協力をお願いいたします

—マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策にご協力ください—

近年、国際社会においてマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の重要性が高まっております。また、国内においても預金口座を悪用した特殊詐欺などの金融犯罪が発生しています。

各金融機関では、これらの犯罪行為を防止し、お客さまが安心・安全にお取引できるよう、犯罪収益移転防止法および、金融庁「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に基づいて様々な対策を進めています。

この対策の一環として、当金庫を含む各金融機関では、お客さまの現在の情報を定期的に確認する取組み(※)について、それぞれ所定の方法により順次行っております。

(※)既にお取引をいただいているお客さまに対し、お取引の内容や状況等に応じて、お客さまに関する情報やお取引の目的などを定期的に確認させていただき取組みです。

このようにお客さまお一人おひとりの情報を定期的に確認させていただくことは、犯罪組織やテロ組織が善良なお客さまに紛れて気づかれないように金融機関を利用したり、お客さまになりすまして預金口座を不正利用したりすることを防止し、金融機関をご利用いただく皆さま方の安全・安心にも繋がる取組みとして行っております。

お客さまにおかれましては、こうした取組みにご理解いただき、当金庫からの「お客さまの情報」に関する定期的な確認の依頼に対して、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



## 「Instagram」公式アカウントを開設しました！

愛媛県のお店や観光スポットを紹介しているので、  
お店探しにも役立ちます。  
イベントやキャンペーン情報も掲載中！  
ぜひ覗いてみてください！



ぜひフォロー  
してください!!



愛媛信用金庫

Instagram

はじめました

ネームタグを  
スキャン

EHIME\_SHINKIN



詳しくはお近くの営業店へお問い合わせください。  
〒790-0002 松山市二番町4丁目2番地11  
TEL 089-946-1111 (代表) <http://www.shinkin.co.jp/ehime/>

本資料は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第21条に基づくディスクロージャー誌ではございません。詳細につきましては、7月下旬発行予定の「ディスクロージャー 2023」をご覧ください。

見やすい紙面作りのため  
ユニバーサルデザインフォントを  
使用しています。